

東芝エレベータ安全健康基本方針

東芝エレベータ株式会社は「人を大切にします」「豊かな価値を創造します」「社会に貢献します」という東芝グループ経営理念に基づき、「地球内企業」として世界各国の文化や慣習を尊重しながら、昇降機の開発・設計・製造・販売・据付・保守・整備・リニューアル及びビル総合管理事業を展開していきます。

そして、これらの当社事業活動において生命・安全・法令順守を最優先し、グループをあげて「安全で快適な職場環境づくりと心身の健康保持増進」を推進するために以下の事項を実施します。

1. 安全健康を経営の最重要課題の一つに位置づけ、負傷及び疾病の予防並びに労働安全衛生活動の継続的な改善に努めます。
2. 適用される法的要求事項および東芝エレベータ（株）が同意したその他の要求事項を順守します。
3. 次の事項について目的・目標を定め、全従業員、関係会社社員が理解し率先垂範すると共に、ビジネスパートナーも同様に展開します。
 - (1) リスクアセスメントの推進による労働災害及び業務上疾病を誘発するリスクの低減と本質安全化の推進。
 - (2) MUST運動を起点とした安全文化の醸成。
 - (3) 全従業員が個々の能力を十分発揮するための心身の健康保持増進。
 - (4) 安全運転管理の強化による交通災害の撲滅。
4. 東芝エレベータ（株）の事業にかかわるすべての人の安全と健康を確保するため、取引先に対して安全健康への取り組みを求め支援します。
5. 私たちの安全健康に関する取り組みや成果を積極的に開示し、社会の安全健康管理水準の向上に貢献します。

2011年6月21日

東芝エレベータ株式会社
代表取締役社長

秋葉慎一郎